

6) 秘密の通路は、ある部屋から明示されている通り抜けるその部屋に駒を動かす事ができます。これはプレイヤーが自分の順番の時にできます。サイコロをふる必要はありません。しかし、それで1回の動きになります。

7) プレイヤーは“推理宣言”することが出来ます。が必ず3つの要素が含まれていなければいけません。もちろん自分の順番の時ですが、ただ、彼の駒が“推理宣言”に核当する部屋にいないければならないことは当然です。

8) “推理宣言”された結果として、1つの部屋に移された駒 (A+B) はそれ以降もといた部屋にもどされることはありません。プレイとしては、盤のそれぞれ新しく駒の置かれた位置から再び駒を動かし始めるのです。

それでは君も名推理でミステリーに挑戦して下さい。

Parker Brothers Division of Tonka Corporation, Minnetonka,
MN 55343 U.S.A.

製品については、万全の注意をはらって製造に当たっていますが、万一お気付きの点がありましたら、下記までご連絡ください。

宛先: 〒124東京都葛飾区立石7-9-10 TEL 03(693)1031 (大代表)

株式会社トミー お客様サービス係 フルー担当

〈営業所所在地〉
北海道 札幌市中央区北三条西3-1-44 札幌富士ビル3F ☎011(231)7818
仙台市青葉区大田1-1-10 第2青葉ビル9F ☎022(262)4925
北仙台市青葉区大田1-1-10 第2青葉ビル9F ☎0262(92)0225
名古屋 名古屋市中区栄2-28-24 三ツコビル2F ☎052(931)0683
大阪 大阪市中央区常盤町1-3-8 日本生命谷町ビル2F ☎06(944)2081
広島 広島市東区光町2-6-34 広島ビル3F ☎082(263)7221
九州 福岡市博多区博多駅東1-1-33 はかた近代ビル2F ☎092(471)7661

PRINTED IN JAPAN

クルクル

華麗なる洋館殺人事件

TOMY



Dr. ブラックが殺された.....

Dr. ブラックを殺したのは誰か?

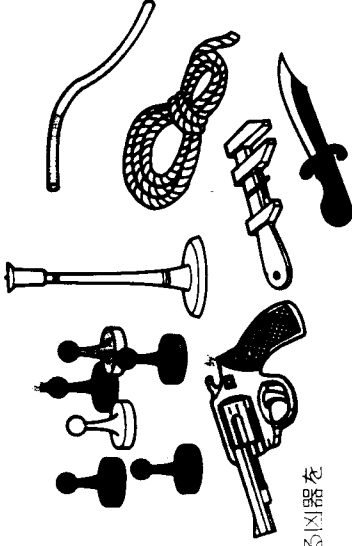
殺人犯人、犯行に使われた凶器、そして殺人が行われた部屋、すべて推理して、この謎につつまれた事件の真相を探る。

すなわちゲームの進行は名推理が現れるまで互いにプレーヤーの間で駆け引きしながら、白熱するゲームです。

旺

1 駒A. 6色に分かれた駒は、それぞれがこの家の人々を表わしています。

黄……マスタード大佐
青……ミセス・ピーコック
紫……ブラム教授
赤……ミス・スカレット
緑……グリーン牧師
白……ミセス・ホワイ
つこのコマが、証拠物件とな
まわっています。
短剣、燭台、ピストル、鉛
スパナ、ローブ



2

推理力——

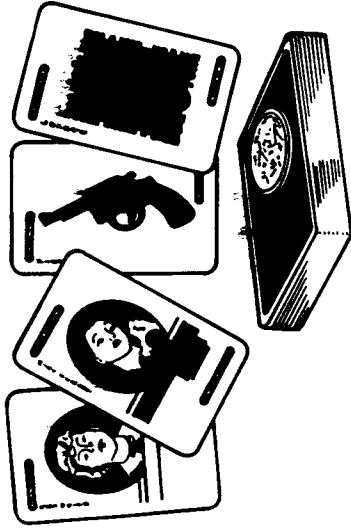
A. 6つのカードにはこの家の人々が描かれています。

B. 6枚それぞれに凶器が示されています。

C. 9つのカードによって、それぞれ屋敷内の部屋が表わされています。

探偵メモカード

プレイヤーが、途中の推理のプロセスを記録して行く為に使います。



ゲームの準備

1. 盤上にある、それぞれのスタートコーナーにプレイヤー駒を置きます。もしプレイヤーが一人以下の場合、プレイヤー駒とその関連カードをゲームからはずしてはいけません。そして、操る人のないプレイヤー駒はゲームの始まる前に、適当な盤上の部屋に置きます。カードの方は、他のカードとまとめてゲームに使用します。

2. 凶器の駒は、それぞれ別の部屋に置いて下さい。

(例) ナイフ……ラウンジ

和合……問題

ピストル……

□ープ……大広間

鉛のパイプ……通風管

スパナ…調理場

どの×|器がどこの部屋に入るかは自由です。

3. Xとマークされた地点に、“殺人カード・ケース”と書かれた袋を置いて下さい。

4. 9つの部屋を表わすカードをよくかきまぜてきつたら、1番上のカードを、見えないようにして“殺人カードケーズ”の袋に入れて下さい。

5 同様にして、6つの凶器を表わすカードの中から1枚を選び袋の中に入れて下さい。

6. 人物を表す6枚のカードも同様にして、1枚だけを全員に見えないように袋の中に入れて下さい。

7. 残りの全部のカードを裏にして盤上に置いて下さい。ませた時にカードが絶対誰にも見られないよう注意して下さい。

8 プレイヤーはそれぞれサイコロをふり、1番大きな目の出たプレイヤーが親になります。

9. 親は、残ったカードを一語にしてかきまて下さい。もちろんカードの内容は見えないようにして下さい。

カードがかきまぜられたら、テーブル上で時計まわりに、各親も含めてプレイヤーに1枚ずつ渡され、残らず配ってしまいます。

プレイヤーが6人に満たない時には、プレイヤーによって渡されるカードの枚数が違ってくる場合がありますが、渡された数のカードでゲームに臨んで下さい。

これで準備はおわりです。

では、くれぐれも他人にカードを見せないように……………



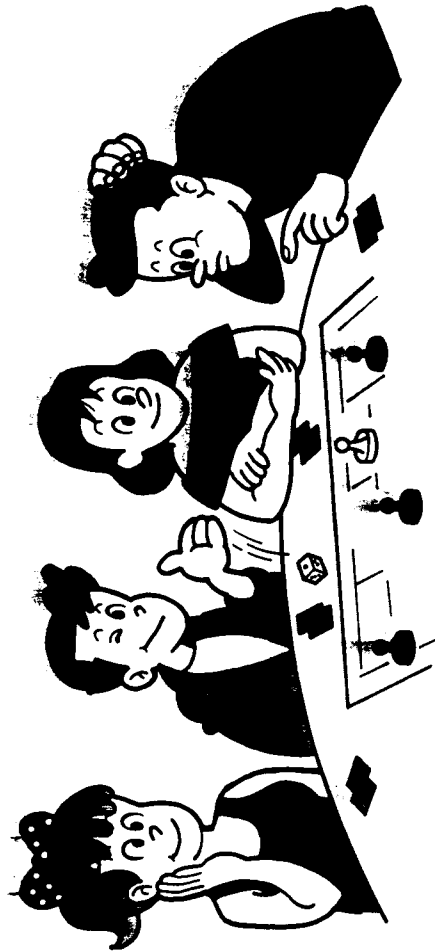


遊び方

a) どのプレイヤーも、盤上で自分に1番近い人物コマを取る事とします。ゲーム進行中各プレイヤーは自分の取った駒の人物になって下さい。ただし、自分のもっているカードとは関係ありません。

b) ゲームはミス・スカーレットから動きます。ミス・スカーレットのプレイヤーは、サイコロをふって、自分が推理した犯行が行われたと思う部屋に向って、出た目の数だけ進みます。

c) ミス・スカーレットの左が次のプレイヤーです。同時に時計まわりでゲームを進行して下さい。



d) このようにして、それぞれのプレイヤーが自分の推理した部屋に向って動き、目的の部屋にたどりついた時、そのプレイヤーは、“推理”と宣言して、自分が疑わしいと思った人物駒と武器駒を盤上の自分のいる部屋へもって来ます。そして言います。『私はこの殺人はこの部屋（例えばラウンジ）で、誰が犯人で、～という武器で行われたと推理します。』プレイヤーが少なくて、担当している人物がいなかったら、同じようにプレイで扱われます。

e) 審議はそれぞれプレイヤーがもっているカードによって行われます。まず最初に、“推理”をしたプレイヤーの左のプレイヤーが自分のカードを見ます。もしカードの中に宣言された（人物、部屋、凶器）の1つでも入っていたら、それを“推理”したプレイヤーにだけ見せます。もし入っていないかったら、またその左横のプレイヤーというように、がい当するカードが出るまで続けられます。がい当するカードが出て来た時点で審議は終わり、再びゲームは続行されます。また1人のプレイヤーががい当するカードを2枚、又は3枚もっていたとしても、見せるのは1枚だけです。

f) さて、このようなマナーでゲームを進めていくのですが、推理にあたって、それぞれのプレイヤーは自分の探偵メモに覚え書き（犯行の要素にないもの又は、ないと思われるものを消し込む）をしておくで推理の目安になるでしょう。

g) こうして、プレイヤーが3つの殺人カードをすべて理解したと確信した時、つまり、審議で“推理”したカードが出てきて、しかも自分の手持ちにもない時、彼の探偵カードにその3つの要素を書き込み、袋の中身をチェックすることができます。チェックは1回限りで、誰にも見られてはいけません。この時“告訴”と宣言し上記のことをこの自分の番でやれます。



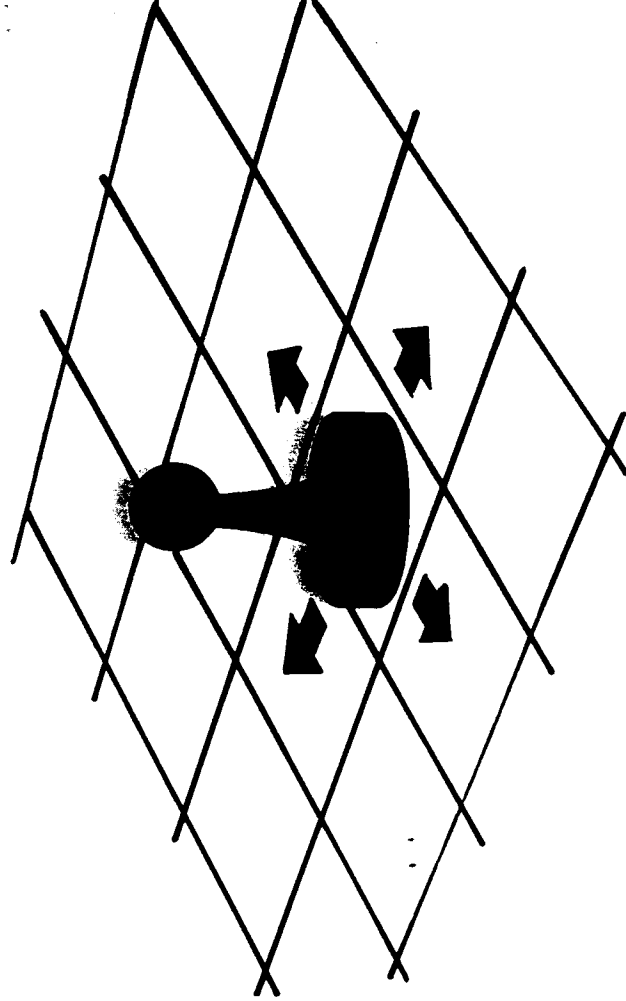
h) 推理が正しかった場合、プレイヤーはカードをテーブルの上に提示しておき、彼が勝者となります。

i) チェックをして、推理が間違っていたら、もう一度カードを見えないようにして袋の中に入れ、もとのX地点にもどします。この間違ったチェックによって彼はこのゲームでもう推理する順番はまわって来ません。しかし、プレイヤーとしては残ります。ただしその行動は、残っているプレイヤーが“推理”宣言をした時、その内容が違っていたら否定することだけです。



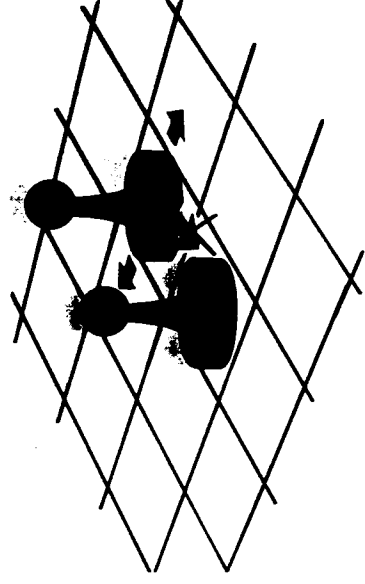
ルール

- 1) プレイヤーはサイコロの出た目によって盤上のどのマス目にも動く事ができます。(ただし階段をのぞく)
- 2) 駒はまっすぐのラインだけしか動けません。すなわち前後が横だけで斜めには動けません。



- 3) プレイヤーはドアからしか部屋の中人は入れません。しかし、同じ1つの動きで部屋から出る事はできません。すなわち、部屋に入る事によってその順番での動きは終了です。(部屋に入るのにサイコロで正確な数を出す必要はないのです。)例えば部屋に入るのに4必要で、出た目が6の時、余分な2は無視すればよいのです。

- 4) ひとつのマス目に2つの駒が入ることはできません。同じく、1つの駒がいるマス目に他の駒は入れません。



- 5) プレイヤーの駒は彼の順が何回きても、ずっと同じ部屋にとどまっている事ができます。

j) プレイヤーは、自分の手の中のカードの内容の3つの要素にとらわれず、わざと間違った“推理”を宣言する事もできます。これは他のプレイヤーを混乱させる時や、自分の推理を、より確かなものにするよう試す為を利用できる作戦です。すなわち自分がある人物や武器や部屋のカードを持っているにもかかわらず持っていないふりして“推理”宣言するので。他のプレイヤーへの陽動作戦となります。



k) プレイヤーが“推理宣言”しかけた者にカードを見せ損なって、彼が指名されたカードを持っていないとウソのさよう実を発見された事になりそのプレイヤーはそのゲームでそれ以上の番を失います。
しかし“推理”宣言を否定するプレイヤーとしては残ります。(これは、もちろん1つの“推理宣言”で指名された2つのカードを偶然もっている時に、彼が1つ以上見せなければいけないということではありません。)